

移住コンシェルジュの ぶらり鹿角散策 Vol.1

今年から着任した、中根コンシェルジュ・眞鍋コンシェルジュ・井手口コンシェルジュが、鹿角に移住して感じた魅力を紹介します。



器が広くて、優しい人柄 眞鍋コンシェルジュ

鹿角の皆さんから良く言われる言葉があります。それは「何にもないところによく来たね。」です。

私の生まれは、父母ヶ浜がある香川県三豊市仁尾町です。父母ヶ浜の景色は普通で当たり前だと思っていました。いつからか、日本のウニ塩湖と呼ばれるほど有名な景色になっていました。そんな経験が、鹿角の皆さんに共感できる理由です。

と交流させていただき、その魅力に気が付きました。特に、移住して間もない頃に、灯油タンクの給油方法が分からなかった私に、奈良石油の皆さんが、丁寧に給油方法を教えてくれたことが、印象に残っています。

鹿角には、一生懸命に頑張っている人に手を差し伸べてくれる「器の広さ」があり、他人のことも自分事のように寄り添って考えてくれる「優しさ」があります。

そんな鹿角の良さをもっと全国の皆さんに伝えたい。そう思っ

移住してからさまざまな方々



湧き出る天然温泉に癒されて 中根コンシェルジュ

私が紹介したいのは、「温泉」です。自然豊かで緑に囲まれながら、源泉かけ流し風呂を楽しめることは、鹿角の魅力だと思います。休日は温泉巡りを楽しんでおり、これまでに入浴した温泉の中からお気に入りの温泉をいくつか紹介します。

花海館

温泉に加水が無く、100パーセントの源泉を使用しているのが魅力です。

岡部荘

肩凝り、冷え性などに効く2種類の温泉があり、時間帯によって男女のお風呂が変わるのも楽しみです。

龍門亭千葉旅館

冷や凝りなどに効く泉質



と、温泉から見える立派な庭園が心を癒してくれます。

後生掛温泉

泥パックを楽しめるほか、おいしい「もうせん峠の水」が飲めるのがお気に入りです。

ふけの湯温泉

温泉が湧き出る湯畑があり、白い湯けむりに覆われた景色が壮大で、濁り湯でつるつるとした温泉がおすすめです。

鹿角の温泉郷は、歴史ある施設が多く、自然を身近に感じられるほか、泉質もさまざまで、心も体も元気にしてくれる素晴らしい場所です。



何もない中に、見つけた「ある」 井手口コンシェルジュ

「鹿角には、何もない。」ここでは、よく耳にする言葉です。でも、それが良いことだと私は感じています。

以前住んでいた神奈川県のレストランやショッピングモールでは、次々と新商品や新店舗が出ていました。休日になると、子どもを連れ、「もっと美味しいもの、素敵な新商品は無いかな」「子どもが退屈しない場所はないか」と大勢の人混みの中へ出かけていました。そこでは、たくさんのお金を使い、充実した生活を送っていた、かのように思っていました。

鹿角に引っ越してからの話です。家族で出掛けた、道の駅のおゆに、ただ芝生が生えている



だけの小さい丘「草すべりの丘」があります。2歳の娘はそれを見ると大喜びして駆け上がり、ただひたすらのはっては駆け降りることを何度も繰り返しました。笑顔で夢中になって遊ぶ娘を見て、たくさんのお金も必要なかったのだと、この時気づきました。何もなくても子どもは楽しめたのです。

都会にはモノが溢れています。私はそのモノに溺れるように流されていたけれど、鹿角にきたから気付けたのだと思います。でも、ここには、豊かで贅沢な瞬間がたくさん「あります」。今では皆さんがよく言う「何もない」鹿角が大好きです。

移住コンシェルジュのSNS



フェイスブック
Facebook
鹿角市移住「コンシェルジュ」Facebook
協力隊



YouTube
YouTube
鹿角市移住「コンシェルジュ」眞鍋雄次の部屋

